

普救講第Ⅱ00-3287号

氏名 村山 英宣

／1975生

上記の者は、普通救命講習Ⅱを修了し、救命技能を有することを認定します。

平成30年11月 9日

小樽市消防長

救命技能を維持向上させるため、2年から3年間隔で講習を受けてください。



普通救命講習修了証

小樽市消防本部

救命処置の流れ(心肺蘇生とAEDの使用)



①安全を確認する

②反応を確認する 「大丈夫ですか!」

③119番通報と協力者への依頼

④呼吸の確認 → 普段通りの呼吸なし。

⑤胸骨圧迫30回・・・「強く、速く、絶え間なく!」

※1分間に100～120回の速いテンポで連続して。

⑥人工呼吸2回

※直ちに気道を確保し1回に1秒間。

⑦AEDの使用

(1)AEDの準備と装着

(2)心電図の解析

(3)電気ショック 「皆さん離れて下さい!」

(4)心肺蘇生の再開

⑧AEDの使用と心肺蘇生の継続

※2分ほど経過したら再びAEDが自動的に心電図を解析。

